赤外線通信	
赤外線通信について	18-2
赤外線通信を利用する	18-3
ICデータ通信	18-5
ICデータ通信を利用する	18-5
Bluetooth [®]	18-7
Bluetooth®について	18-7
Bluetooth [®] を利用する	18-8

パソコン接続	.18-10
パソコンと接続して利用する	. 18-10
便利な機能	.18-11
こんなときは	.18-13







赤外線通信

赤外線通信について

赤外線通信を利用すれば、赤外線通信対応 機器との間で、次のデータを無線でやりと りすることができます。



- ●コピー/転送不可ファイルは送受信できま せん。
- データの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。(詳しくは、「こんなときは」(137 P.18-13)を参照してください。)

赤外線通信をご利用になる前に

赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤 外線ポートがまっすぐに向き合うようにし ます。



- ●間に物を置かないでください。
- ●送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向 き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに 目を向けないでください。目に影響を与え ることがあります。

データの送受信方法

1 件データ 送受信	データを1件ずつ送受信
ー括データ 送受信	機能ごとのデータを一括で送 受信
IrSS通信	画像を1件ずつ高速送受信 (対応機器のみ可)

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて

 一括データ送受信時に、正しい通信相手 かどうかをお互いに確認するための暗証 番号です。送信側/受信側で同じ数字(4 ケタ)を入力します。(特に決まった数字 はなく、その通信限りのものです。)



赤外線通信を利用する



受信方法ごとの操作 А ●受信を中止するときは、「**キャンセル**」 、シーを押します。

受信方法ごとの操作

■1件受信

- [はい] **◆** [はい]
- ●保存先選択画面が表示されたときは、保 存先を選びます。
- ■-括受信(追加登録)
 - 「はい」●操作用暗証番号入力
 - ◆「OK」●●認証コード入力
 - ◆「OK」●●「追加登録」

■IrSS通信

「はい」

●受信データは、データフォルダの「ピク **チャー**|に保存されます。







赤外線通信



使いこなしチェック!



④便利●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい(℃)P.18-11)

18-4

ICデータ通信を利用する

ICデータ通信を利用すれば、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。

- ●送受信できるデータは、赤外線通信と同様 です。
- ●ICカードロック中は、利用できません。
- ◆オブション品のイヤホンマイクやUSBケーブ ル、ACアダブタを装着しているときは、利 用できません。

ICデータ通信をご利用になる前に

ICデータ通信利用時のご注意

受信側、送信側の携帯電話の ⁽)マークを 重ね合わせます。



1 件データ 送受信	データを1件ずつ送受信
ー括データ	機能ごとのデータを一括で送
送受信	受信

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

認証コードについて

 一括データ送受信時に、正しい通信相手 かどうかをお互いに確認するための暗証 番号です。送信側/受信側で同じ数字(4 ケタ)を入力します。(特に決まった数字 はなく、その通信限りのものです。)





送受信が終わるまでは、
 ワマークを重ね合わせたまま動かさないでください。



ICデータ通信



Terral

◎便利●すべてのデータを削除して登録したい●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい(ピアP.18-11)

18-6

使いこなしチェック!

Bluetooth®

Bluetooth®について

Bluetooth[®]対応の腕時計やハンズフリー 機器などと接続したり、Bluetooth[®]機器 との間で、データの送受信ができます。

- 本機は、すべてのBluetooth[®]機器とのワイ ヤレス接続を保証するものではありません。
- 相手側の機器はBluetooth SIGの定める Bluetooth[®]標準規格に適合し、認証を取 得している必要があります。
- ■相手側の機器が Bluetooth[®] 標準規格に適 合していても、データを正しく送受信で きないことがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。
- ●同時に2つの機器と接続できます。
- 機器の種類によっては、同時接続できないこともあります。

Bluetooth[®]をご利用になる前に

Bluetooth[®]利用時のご注意

- 本機どうしでの通信距離は、最大10mです。
 (ただし状況によって通信速度/通信距離は 異なります。)
- ●著作権保護規格「SCMS-T」非対応の Bluetooth[®]機器では、テレビの音声を聴け ません。

使いこなしチェック!



 ●音声通話中はハンズフリー機器側で、操作 してください。

Bluetooth[®]対応腕時計について 本機が対応しているBluetooth[®]対応腕時 計の機能は、次のとおりです。



 利用できる機能や操作の詳細については、 Bluetooth[®]対応腕時計の取扱説明書を参照 してください。



■ Bluetooth[®]専用のコードです。機器登録 時には、送信側/受信側とも認証コード として、同じ4~16ケタの数字を入力す る必要があります。

通 信 18

○便利 ●本機を非公開にして検索されないようにしたい●未使用時に自動でBluetooth[®]機能をOffにしたい ほか (ご)P.18-11) ●Bluetooth[®]対応腕時計の時刻を本機に合わせたい●Bluetooth[®]対応腕時計で通知する項目を設定したい (ご)P.18-12)



Bluetooth®

Bluetooth[®]を利用する

Bluetooth[®]のOn/Offを切り替える

- 「MENU」 ◆ 「設定」
- ▶ 躍飘 「外部接続 | タブ
- FBluetooth I



Bluetooth画面

「On/Off設定」 FOn ↓ / 「Off」

- <>>> を長く押しても、Bluetooth[®]の On/Offが切り替わります。
- ●待受画面以外では、接続要求を受け付 けられません。(登録したハンズフリー 機器などは、待受画面以外でも接続で きます。)

Bluetooth[®]機器と接続する

機器を検索して登録する

 あらかじめ登録する機器の Bluetooth[®]機能 を利用可能にしておいてください。

Bluetooth画面で 「デバイス登録」

 ●次回から確認画面を表示しないとき は、このあと「解除」 127を押して から、2へ進みます。

ΓΟΚΙ

- ●検索が始まり、Bluetooth[®]対応機器 のリストが表示されます。
- ●検索を中止するときは、「キャンセル」 、シーを押します。

機器決定

確認画面が表示されたときは、「はい」 を押します。



送信側/受信側で同じ認証コード を入力⇒「OK」●●登録完了

- ●受信側は送信側が入力したあと30秒以 内に、同じ認証コードを入力してくだ さいし
- ●相手がハンズフリー機器などのとき は、ハンズフリー機器側で決められて いる認証コードを入力します。
- ●登録した機器は、次回接続時から認証 コードの入力が不要になります。

登録済みのハンズフリー機器などと接続する

Bluetooth画面で 「登録済みデバイス」



登録済みデバイス画面



機器決定

確認画面が表示されたときは、「はい」 を押します。

 ●接続され「▼」(優先的に接続する機器) に設定された状態)が表示されます。

使いこなしチェック!



≫便利 ●登録済み機器を編集したい●ハンズフリー機器などとの接続を切断したい●ハンズフリー/オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい ●優先的に接続する機器を設定したい(C) P.18-12)



Bluetooth®

接続要求を受けて接続する

未登録のハンズフリー機器などとの接続方 法を例に説明します。



相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。

使いこなしチェック!





通信 18



◎ すべてのデータを削除して登録したい●オーナー情報を送信したい●電話帳以外のデータを送信したい(ピア.18-12)

雷話帳選択

➡「データ1件送信」

18-**9**

パソコン接続

パソコンと接続して利用する

本機内のメモリカードをパソコンから操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

- ●USBケーブルはオプション品です。
- すでにパソコンと接続されているときは、いったんUSBケーブルを抜いてから操作してください。



ISBケーブルでパソコンと接続

 パソコンからメモリカード内のデータ が操作できるようになります。

う「キャンセル」 ▼ ◆「はい」
◆接続終了

このあと、パソコンでハードウェアデバイスの取り外しの操作を行い、USBケーブルを抜きます。

ユーティリティーソフトウェアを利用する

パソコンと接続して利用するときに便利な ユーティリティーソフトウェアを、下記 URLよりダウンロードできます。 (USBドライバ含む)

■ユーティリティーソフトウェア

http://k-tai.sharp.co.jp/download/ tools/utility/

モバイルデータ通信のパケット通信料について

 本機とパソコン、PDAをUSBケーブルや Bluetooth[®]通信で接続して、インター ネットを利用するときは、短時間で大量 のパケット通信が行われることが多く、通 信料が高額になることがあります。ご注 意ください。



通信

18

💽 「はい」

赤外線通信

すべてのデータを削除 して登録したい 【全件削除して登録】	 接続要求受信中に「はい」 操作用暗証番号入 カ 「OK」 ● 認証コード入力 「OK」 ● 「全件削除して登録」 ●「はい」 ● 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上 書きされます。
オーナー情報を送信し	「MENU」●●◆「電話機能」◆「オーナー情報」
たい	◆「メニュー」
【オーナー情報送信】	「赤外線通信」◆「はい」◆送信開始
電話帳以外のデータを	各機能のデータリスト画面でデータ選択⇒「メ
送信したい	ニュー」「□□/⇒「送信」⇒「赤外線通信」⇒「は
[1件送信]	い」⇒送信開始

ICデータ通信

すべてのデータを削除 して登録したい 【全件削除して登録】	接続要求受信中に「はい」 操作用暗証番号入 カ 「OK」 ● 認証コード入力 「OK」 ● 「全件削除して登録」 「はい」 ●電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上 書きされます。
オーナー情報を送信し	「MENU」 ● ◆ 「電話機能」 ◆ 「オーナー情報」
たい	◆ 「メニュー」 □ / ◆ 「オーナー情報送信」 ◆
【オーナー情報送信】	「ICデータ通信」 ◆ 「はい」 ◆ 送信開始
電話帳以外のデータを	各機能のデータリスト画面でデータ選択⇒「メ
送信したい	ニュー」↓□□7⇒「送信」⇒「ICデータ通信」⇒
[1件送信]	「はい」⇒送信開始

Bluetooth® ■Bluetooth[®]全般 本機を非公開にして検「MENU」●●●「設定」● [55] 「外部接続」 タブ 索されないようにした $| \rightarrow [Bluetooth] \rightarrow [マイデバイス設定] \rightarrow [デ$ LA バイスの公開 | → 「Off | [デバイスの公開] 未使用時に自動で「MENU」●●「設定」●EEE「外部接続」タブ Bluetooth[®]機能を → [Bluetooth] → [マイデバイス設定] → [タ Offにしたい イムアウト時間 | ⇒時間決定 [タイムアウト時間] 音声/音楽の出力先を 「MFNU」 ● ● 「設定」 ● [標本] 「外部接続」 タブ ワイヤレス出力対応機 → [Bluetooth] → 「マイデバイス設定] → 「オー にしたい ディオ出力切替 | ⇒ 「Bluetoothデバイス | [オーディオ出力切替] ● ワイヤレスイヤホンから接続したときは、自動的に 「Bluetoothデバイス」に切り替わります。 相手機器に表示される 「MFNU」 ● ● 「設定」 ● [2] ● 「報報 「外部接続」 タブ 機器名を変更したい → 「Bluetooth」→「マイデバイス設定」→「デ [デバイス名称] バイス名称」→機器名入力→「完了」 ● 常にハンズフリー機器 「MENU」 ● ● 「設定」 ● [10] 「外部接続」 タブ で通話したい ◆「Bluetooth」◆「マイデバイス設定」◆「常 [常にハンズフリー通話] にハンズフリー通話」 → 「On」 待受画面などでの [MENU | ● ◆ 「設定 | ◆ [14] 「外部接続 | タブ Bluetooth[®]対応S! → 「Bluetooth | → 「マイデバイス設定」 → 「S! アプリの接続要求を無 アプリ通信設定 | 「Off」 視したい [S!アプリ通信設定] 本機の詳細情報を確認 「MFNU」 ● ● 「設定」 ● EEE 「外部接続」タブ したい ◆「Bluetooth」◆「マイデバイス情報」 [マイデバイス情報] • このあと「ヘルプ」 [20] を押すと、対応サービス の説明が表示されます。

फि 18-**11**

通信

18

便利な機能

■Bluetooth[®]対応腕時計

Bluetooth [®] 対応腕 時計の時刻を本機に合 わせたい	「MENU」●● 「設定」● 証面「外部接続」タブ ●「Bluetooth」● 「腕時計連携設定」●「時 刻合わせ」● 「はい」
「時刻合わせ」	●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録し、本機
	と接続しておいてください。
Bluetooth [®] 対応腕	[MFNU] ● 設定 → 開頭 外部接続 タブ
Bluetooth [®] 対応腕	「MENU」 ● ◆ 「設定」 ◆ 200 「外部接続」 タブ
Bluetooth [®] 対応腕 時計で通知する項目を	「MENU」●→「設定」→ 1000「外部接続」タブ →「Bluetooth」→「腕時計連携設定」→「各
Bluetooth [®] 対応腕 時計で通知する項目を 設定したい	「MENU」●→「設定」→ IIII「外部接続」タブ →「Bluetooth」→「肺時計連携設定」→「各 まるの部にした」を加速日本した」「許可」(「禁止」
Bluetooth [®] 対応腕 時計で通知する項目を 設定したい	「MENU」● 「設定」● EI園「外部接続」タブ ・ 「Bluetooth」● 「腕時計連携設定」● 「各 種通知設定」●通知項目決定●「許可」/「禁止」
Bluetooth [®] 対応腕 時計で通知する項目を 設定したい 「各種通知設定」	「MENU」●●「設定」● 証題「外部接続」タブ ●「Bluetooth」●「腕時計連携設定」●「各 種通知設定」●通知項目決定●「許可」/「禁止」
Bluetooth [®] 対応腕 時計で通知する項目を 設定したい [各種通知設定]	「MENU」●「設定」● 証置「外部接続」タブ 「Bluetooth」●「腕時計連携設定」●「各 種通知設定」●通知項目決定●「許可」/「禁止」 ●あらかじめBluetooth [®] 対応腕時計を登録しておい
Bluetooth [®] 対応腕 時計で通知する項目を 設定したい [各種通知設定]	「MENU」●「設定」● 証園「外部接続」タブ 「Bluetooth」●「腕時計連携設定」●「各 種通知設定」●通知項目決定●「許可」/「禁止」 ●あらかじめBluetooth [®] 対応腕時計を登録しておい てください。

■登録済み機器

登録済み機器を編集し たい 【登録済みデバイス】	共通操作 「MENU」●●●「設定」● 「動 部接続」タブ●「Bluetooth」●「登録済みデ パイス」●機器選択●「メニュー」 ○ の操作
	デバイス名を変更する 「デバイス名称変更」 ⇒ 機器名入力 ⇒ 「完了」 ●
	 登録済み機器を削除する 「削除」 ⇒ 「はい」 ● 接続中の機器を削除するときは、このあと「はい」 を押します。
ハンズフリー機器など との接続を切断したい [切断]	「MENU」●●「設定」● 11日「外部接続」タブ ●「Bluetooth」●「登録済みデバイス」●機 器決定
ハンズフリー/オー ディオ両方対応の機器 を個別に接続したい [サービス個別接続]	「MENU」●●「設定」● 100 「外部接続」タブ ●「Bluetooth」●「登録済みデバイス」● 機器 選択●「メニュー」」 201 ●「接続サービスの選 択」●「ハンズフリー機能」/「オーディオ機能」

優先的に接続する機器 を設定したい 【 優先接続設定On 】	[共通操作]「MENU」●●「設定」●理報「外部接続」タブ●「Bluetooth」●「登録済みデバイス」●機器選択●「メニュー」」□□7●「優先接続設定On」●下記の操作
	 着信時優先的に接続する 「ハンズフリー機能On」 「ハンズフリー機能On」にすると、切断状態で発信/着信を受けたとき、自動的に接続されます。
	 音楽再生時など優先的に接続する 「オーディオ機能On」 「オーディオ機能On」にすると、メディアブレイ ヤー/テレビ起動時に設定した機器が優先的に接続 されます。(オーディオ出力切替「Bluetoothデバ イス」設定時)
■データ送受信	

すべてのデータを削除 して登録したい 【全件削除して登録】	接続要求受信中に「はい」 ◆操作用暗証番号入 カ◆「OK」 ●◆「全件削除して登録」 ◆「はい」 ●電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上 書きされます。
オーナー情報を送信し たい [オーナー情報送信]	「MENU」 ● ◆ 「電話機能」 ◆ 「オーナー情報」 ◆ 「メニュー」 「 □ / ◆ 「オーナー情報送信」 ◆ 「Bluetooth」 ◆ 機器決定 ◆ 「はい」 ◆ 送信開始
電話帳以外のデータを 送信したい [1件送信]	各機能のデータリスト画面でデータ選択→「メ ニュー」 「空/→「送信」→「Bluetooth」→機 器決定→「はい」→送信開始



こんなときは



通信

18

